



すべては紫竹の
子どものために

令和7年度 12月 R 7.12. 1

京都市立紫竹小学校

校長 福間 拓

〒603-8422 京都市北区紫竹下園生町 26 番地

TEL 491-6005 Fax 491-6125

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=100809>

紫竹小学校 学校教育目標

「共に学び、共に心を育み、しなやかに生きる紫竹の子」



人権を大切にする

今から20数年前、当時、私は教員になって10年あまり、学級担任として楽しく毎日を過ごしておりました。ある日先輩の先生から、こんなことを問われました。「福間先生、人権を大切にするってどういうことかわかりますか?」と、私は即答できずに困っていた私に「人権を大切にするということは、隣にいる人を常に大切にすることですよ」、さらに「隣にいる人は常に入れ変わります、どんな人が隣に来ても同じようにできることが人権を大切にすることですよ」と説いてくださいました。その話を聞いた時に、それまで私の中で整理がつかず、もやもやしていたものが消えて、急に視界が広がったような気がしたことを覚えています。

必ずしも隣にいる人を常に大切にできていたわけではない自分を戒めるために、これから子どもたちと共に「人権を大切にする取組」そして「隣にいる人を常に大切にする取組」を学級や校内でやっていこうと決意することができました。

時代は流れ、「令和」の時代になり。世の中は情報化社会から超スマート社会に移り変わる最中です。AIが生活の中に導入され、生活が便利になり、今まであった職業が姿を消し、新たな職業が生まれる時代がすぐそこまで来ています。超スマート社会に突入することで、便利さや夢、希望が膨らむ反面、人ととの関わりや対話が希薄になり、本来、人が豊かな生活を営む上で大切にしなければならないものが置き去りにされてしまうのではないかといった不安が私の頭の中によぎります。

今後どのように社会が変容しようとも我々が人ととの関わりの中で社会生活を営む以上、忘れてはいけないものがあると思います。それが「人権を大切にする」ということだと私は思います。

紫竹校では学習をはじめ、学校生活全体で人権教育に取り組んでいます。例えば学習の中での対話の活動の実践です。子どもたちには「会話のキャッチボール」としても、事あるごとに話しています。「相手のおもいをしっかりと聞き、受け止めて、自分のおもいを分かりやすく伝えていこう、それをクラスで取り組もう」をめあてとして、各クラスで実践しています。これも「人権を大切にする」具体的な実践です。

先日、6年生の社会見学の引率に行った際に、そこそこの距離を歩く際に、足を痛めて少し遅れ気味で歩いていた私を、列の後ろにいた子が終始気遣い「先生、無理したらダメですよ」「少し休みましょう」と常に温かい声をかけてくれました。私は本人に「うれしいよ、その温かい言葉で痛いのが飛んでいくよ。ありがとう」と伝えました。「はい」と答えてくれたその笑顔は忘れられません。心温まる「会話のキャッチボール」でした。

紫竹校の学校教育目標「自ら考え、判断し、共に生きる子どもの育成」の中の「共に生きる子ども」という部分、これから時代を生きる子どもたちが、多くの出会いの中で、様々な人たちと共によりよく生きていくためにも、人権を大切にする心を育んでいきたいと考えます。そして、我々大人は、子どもたちの良きモデルとして、人権を大切にする姿を見せ、人権を大切にする意味を考え続けなければならないと感じています。

引き続き、紫竹校の子どもたちの豊かな成長のためにお力添えをいただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

校長 福間 拓



行事予定

1月末まで
午後4時完全下校となります。

曜	学校行事	保健関係	地域関係	まなび
1 月	ALT			○
2 火	ふれあい朝会 たてわり遊び ロング昼休み 1年紫野保育園との交流③			○
3 水	5年わくわく WORKLAND 9:10~15:10 給食試食会 11:20~13:15	歯科検診 1:30 (1・6年)		○
4 木	研究発表会前日準備	フッ化物洗口 (3・4・たいよう)		
5 金	支部研究発表会 SC SSW (1ろ・4ろ・6ろ以外 13時20分完全下校)	フッ化物洗口 (1・2・5・6年)		
6 土				
7 日				
8 月		保		○
9 火		健		○
10 水	クラブ活動 諸費振替日	週		○
11 木	たいよう学級 元町小学校育成学級との交流 (元町小へ)	間	フッ化物洗口 (3・4・たいよう)	
12 金	SC SSW 放課後まなび教室2学期最終 6年中学校給食試食会		フッ化物洗口 (1・2・5・6年)	○
13 土				紫竹ルネサンス
14 日				校区清掃
15 月	個人懇談会 4時間授業	安		
16 火	個人懇談会・通級懇談 4時間授業	全		
17 水	個人懇談会 4時間授業 ALT 小中交流会 (たいよう)	週		
18 木		間	フッ化物洗口 (3・4・たいよう)	
19 金	個人懇談会 SC SSW 4時間授業		フッ化物洗口 (1・2・5・6年)	
20 土				
21 日				
22 月				
23 火				
24 水	二学期終業式 給食終了 4時間授業 13時30分完全下校			
25 木	冬季休業開始 (~1月6日) 授業予備日			
26 金	授業予備日 学校閉鎖日 (1月4日まで)			
27 土				
28 日				
29 月				
30 月				
31 火				



学校評価アンケート ご協力のお願い

後期の学校評価アンケートを実施いたします。12月10日(水)にすぐーるにて配信いたしますので、19日(火)までにご回答いただきますようお願いいたします。



1月の行事予定

7日(水) 三学期始業式 給食開始 13時30分完全下校すこやか週間 (~13日)	23日(金) 5時間授業 スキルアップデイ 14:30完全下校
13日(火) ジョイントプログラム・プレジョイントプログラム実施期間 (~1/20) 放課後まなび教室開始 諸費振替日	26日(月) 諸費振替日(再) 27日(火) 音楽発表会前々日準備 たてわり遊び ロング昼休み 6年演劇鑑賞教室 AM
14日(水) 6年科学センター学習9:20~ 委員会活動	28日(水) 音楽発表会リハーサル 29日(木) 音楽発表会
16日(金) 代表委員会	30日(金) 支部研究発表会 4時間授業 13:30完全下校
21日(水) クラブ活動	



体育発表会 10月28日



1年 玉入れ 「かごいっぱいになあれ」



2年 リズムダンス 「紫竹万博2025」



3年 台風の目 「ぱるぱる旋風」



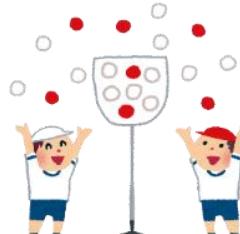
4年・たいよう 鳴子 「輝け！紫竹鳴子」



5年 リレー 「ザ・リレー」



6年 学年演技 「輪～ソーラン節・集団行動～」



体育科の授業で学習したことを発表し、全校のみんなで見合いました。徒競走で力いっぱいゴールを駆けぬけたり、友だちと力を合わせて競技に取り組んだり音楽に合わせてダンスをしたりしました。6年生の演技では、全員の心がそろった動きや練習した技がびしっときまり、とても迫力がありました。学習の成果をご参観いただき、ありがとうございました。



12月分学校諸費振替日は10日（水）です。

予め、預金残高をお確かめいただき、前日までにご準備ください。

5年ちがいを見つめて（11月4日、6日、7日）



聴覚障害や視覚障害のある方をゲストティーチャーとして迎え、生い立ちや生活の工夫、楽しみや困りごとについて学びました。手話通訳や具体物を用いた説明を通して、子どもたちは真剣にメモを取り、理解を深めました。また、京都紫竹ロータリークラブや障害者スポーツセンターの協力で、車いすバスケットを体験。選手の技術や体力、競技の迫力を実感し、共にゲームを楽しみました。さらに、視覚障害の方への声かけや手引きも体験し、優しい手助けや対話の大切さを学びました。子どもたちは、自分にできることを考え、取り組んでいきたいと話していました。

1・2年なかよし遠足（11月6日）



たいよう学級 みんなでワイワイ運動会（11月5日）

上賀茂・柊野・大宮・鳳徳・鷹峯・待鳳・元町・紫竹の8校の子どもたちが鳳徳小学校に集まり、「みんなでワイワイ運動会」を行いました。一緒に玉入れやダンス、リレーなどを楽しむ時間を過ごしました。鳳徳小学校の子どもたちが、応援のメッセージやイラストを用意してくれていました。

秋晴れの気持ちよい天候の中、子どもたちはわくわくしながら出発しました。訪れた植物園では、1年生は生活科「あきとともにだち」、2年生は「みんながつかうまちのしせつ」の学習を行いました。2年生は1年生と一緒に秋探しを頑張り、たくさん話しながら仲を深めました。ドングリーンラボのどんちゃんも大人気！お弁当を食べると笑顔があふれ、楽しい一日となりました。



1年 歯みがき指導（11月7日）

歯科衛生士の先生に来ていただき、1年生の歯みがき巡回指導を行いました。虫歯になる時の口の中の様子や歯の大切な役割について、恐竜キャラクターのガブ君と一緒に学習しました。最後に口の中全体を丁寧にみがき上げるやり方を、歯ブラシを使ってやりました。お家でも歯みがきにしっかりと取り組んでいきましょう。



6年 茶道体験（11月11日）



紫竹地域女性会の方々にお世話になり茶道教室をしました。「おもてなしの心」や「人を敬う気持ち」などの心構えを大切に、お菓子のいただき方やお菓子の食べ方、お茶碗の扱い方、お茶の点て方を教わり体験しました。